

第3回北東北知事サミット

平成11年10月13日、たざわこ芸術村（秋田県田沢湖町）において「産業と情報」をテーマに開催され、次の事項が合意されました。

【合意事項】

情報通信技術の急速な進歩とインターネットをはじめとする情報通信ネットワークの整備により、あらゆる情報が瞬時に世界中を流れる「グローバルな高度情報社会」が到来している。

国土の約1割を占め、全国の人口の3.3%を占める北東北は、都市機能や産業拠点が分散立地しており、21世紀に向け、地域産業の発展と新分野への展開を推進していくためには、情報通信を活用したネットワーク型の産業活動の展開と、企業や大学、公的機関等の地域の人材や資源の連携、さらには広域的な地方自治体間の相互協力が不可欠となっている。

このため、次の三点を柱とする施策を推進することによって、21世紀に向けた本地域産業の発展基盤の形成を図ることとする。また、その推進母体として、「北東北産業情報化推進会議」を設置する。

1 情報化による地域産業の活性化

(1) 「みちのくバーチャル・エキスポ（夢空間博覧会2001）」（仮称）の開催

北東北連携の情報発信イベントとして、インターネットのホームページを主会場とした、三県主催によるバーチャル・エキスポを2001年度に開催する。

北東北三県の産業、学術、観光・イベント、文化、自然等地域紹介パビリオンや各種イベントの開催、物産販売のほか、市町村、企業等による独自のパビリオンの出展も募り、広く全国さらには世界に情報発信を行う。

また、これを契機として地域情報化の促進、情報産業の振興、企業情報の電子化と共有の促進、ネットワーク利用環境の向上など各種情報施策の携進を図る。

(2) 「みちのく夢ネット」（仮称）の構築

「みちのくバーチャル・エキスポ」の成果物を活用し、「みちのく夢プラザ」のインターネット版となる「みちのく夢ネット」を構築する。構築に当たっては、官民の既存のコンテンツやデータベース等を最大限活用することとし、地域の紹介、産業情報、観光情報等各種データベース検索、電子ショッピング等のサービスを提供する。

2 北東北産学官ネットワークの形成

産学官連携のための仕組みづくりを検討するとともに、三県の大学、公設試験研究機関、民間企業間の情報ネットワークの構築や、研究者データベースの整備を行うことにより、産学官連携による共同研究の推進や新事業創出の促進等を図る。

3 情報通信基盤とひとづくり

(1) 情報ハイウェイの整備促進

北東北における高度情報化を推進するため、官民それぞれが目的に応じ、行政、医療、介護、教育、商取引等多様なサービスを提供する情報通信技術を活用した多様なアプリケーションの開発導入を積極的に推進し、大容量情報通信基盤整備の促進を図る。

(2) 高度情報社会に対応したひとづくり

一般向けのパソコンやインターネットの教材を北東北三県で作成するなど、全般的な情報リテラシーの向上を図るための各種施策を推進するほか、急速な技術革新に対応できる情報処理能力の高い人材を育成する。

〔その他の事項〕

1 北海道との連携強化

北東北三県と北海道との連携強化を図るため、次の事項を推進する。

(1) 津軽海峡大橋及び下北・津軽半島大橋を中心とする津軽海峡軸構想の推進

(2) 東北新幹線全線の早期開業と北海道新幹線の早期着工

2 情報化時代の雇用確保

3 広域連携のあり方の協議